

## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 京極運輸商事株式会社

コード番号 9073 URL <http://www.kyogoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 湊 英夫

TEL 03-5825-7143

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,519	△4.3	38	△4.3	98	19.3	46	37.2
24年3月期第3四半期	6,813	6.3	40	△15.9	82	2.9	33	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 200百万円 (44.1%) 24年3月期第3四半期 139百万円 (186.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	14.56	—
24年3月期第3四半期	10.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	6,530	2,712	41.4	846.28
24年3月期	6,717	2,682	39.8	836.83

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,701百万円 24年3月期 2,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,840	△5.3	75	△40.0	120	△30.6	65	41.3	20.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	3,200,000 株	24年3月期	3,200,000 株
25年3月期3Q	8,335 株	24年3月期	8,281 株
25年3月期3Q	3,191,692 株	24年3月期3Q	3,191,756 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要等を背景として、一部に緩やかな景気回復の動きが見られたものの、欧州債務危機問題や世界的な景気の停滞が続いており、依然として先行きの見通せない状況であります。

物流業界におきましては、震災による影響は回復傾向にあるものの、円高による輸出貨物取扱量の減少に加えて、国内消費の需要減により国内貨物の輸送量は、依然として低迷状況が続いております。

こうした環境のなか、当社グループにおきましては、引き続き採算管理と営業力を強化し売上の拡大に努めてまいりましたが、タンク洗滌・修理事業における前第1四半期連結会計期間より発生した震災復興需要が終了したことなどにより、売上高は6,520百万円と前年同四半期と比べ294百万円(△4.3%)の減収となりました。

次に損益面につきましては、タンク洗滌・修理事業における減益により、営業利益は38百万円(前年同四半期営業利益40百万円)となりました。なお、震災で被災した機械装置等の買換えによる補助金収入等により経常利益は98百万円(前年同四半期経常利益83百万円)となり、四半期純利益は46百万円(前年同四半期純利益34百万円)となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## (イ) 石油・ドラム缶等販売事業

石油販売においては、販売数量の増加により増収増益となりましたが、ドラム缶等販売においては、石油業界への再生缶の販売数量は増加したものの、その他の販売数量は大きく減少し、減収減益となりました。結果として、売上高は2,670百万円と前年同四半期と比べ28百万円(1.1%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は42百万円と前年同四半期と比べ8百万円(23.3%)の増益となりました。

## (ロ) 貨物自動車運送事業

化学品輸送における主要取引先の輸送数量減少により減収となったものの、燃料費等の削減に加え、車両賃借料等の固定費削減効果により、結果として、売上高は2,495百万円と前年同四半期と比べ70百万円(△2.7%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は148百万円と前年同四半期と比べ7百万円(4.9%)の増益となりました。

## (ハ) 港湾運送及び通関事業

長期に亘る欧州債務危機による円高や海外景気の下振れ及び国内消費の需要減等による輸出入取扱量の減少もありましたが、新規の取引もあり、また、徹底したコスト削減に努め、結果として、売上高は421百万円と前年同四半期と比べ2百万円(0.5%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は0百万円と前年同四半期と比べ8百万円の改善となりました。

## (ニ) 倉庫事業

主要取引先の生産調整等による在庫量の低迷もありましたが、徹底したコスト削減に努め、結果として、売上高は363百万円と前年同四半期と比べ6百万円(△1.7%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は62百万円と前年同四半期と比べ6百万円(11.4%)の増益となりました。

(ホ) タンク洗滌・修理事業

前第1四半期連結会計期間より発生した震災復興需要が終了したことによる売上高の減少、また、通常工事へ移行したことによる利益率の低下及び設備投資による原価の増加等により、結果として、売上高は571百万円と前年同四半期と比べ248百万円(△30.3%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は12百万円と前年同四半期と比べ35百万円(△74.3%)の減益となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、依然として先行き不透明な状況にありますが、当第3四半期連結累計期間の推移などから、平成24年11月13日発表「平成25年3月期 第2四半期決算短信」記載の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

特有の会計処理

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,222,750	1,080,826
受取手形及び売掛金	1,562,670	1,474,441
リース投資資産	17,689	17,689
商品	16,642	19,651
原材料及び貯蔵品	13,101	13,734
半成工事	32,152	83,959
繰延税金資産	55,556	55,570
その他	99,907	113,509
貸倒引当金	△5,347	△5,095
流動資産合計	3,015,120	2,854,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,969,287	2,969,509
減価償却累計額	△2,220,676	△2,256,925
建物及び構築物(純額)	748,611	712,584
機械及び装置	359,768	361,593
減価償却累計額	△245,552	△248,019
機械及び装置(純額)	114,216	113,574
車両運搬具	2,169,187	2,280,806
減価償却累計額	△1,969,974	△1,997,118
車両運搬具(純額)	199,213	283,688
土地	1,254,441	1,254,441
リース資産	414,077	422,548
減価償却累計額	△135,432	△190,627
リース資産(純額)	278,645	231,921
その他	188,284	188,551
減価償却累計額	△159,431	△160,176
その他(純額)	28,853	28,375
有形固定資産合計	2,623,979	2,624,583
無形固定資産	8,871	8,876
投資その他の資産		
投資有価証券	851,031	845,838
リース投資資産	58,374	45,107
その他	169,065	160,696
貸倒引当金	△8,712	△8,965
投資その他の資産合計	1,069,758	1,042,676
固定資産合計	3,702,608	3,676,135
資産合計	6,717,728	6,530,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,074,019	901,894
短期借入金	866,000	858,300
リース債務	93,438	95,240
未払費用	198,847	195,130
未払法人税等	76,138	4,279
賞与引当金	97,239	47,742
その他	234,733	291,174
流動負債合計	2,640,414	2,393,759
固定負債		
長期借入金	355,000	390,450
リース債務	281,938	217,715
繰延税金負債	8,533	2,630
退職給付引当金	601,459	664,781
役員退職慰労引当金	48,317	49,509
資産除去債務	65,007	65,389
その他	34,386	33,314
固定負債合計	1,394,640	1,423,788
負債合計	4,035,054	3,817,547
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	160,000	160,000
資本剰余金	4,995	4,995
利益剰余金	2,347,693	2,384,586
自己株式	△2,698	△2,720
株主資本合計	2,509,990	2,546,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,946	154,178
その他の包括利益累計額合計	160,946	154,178
少数株主持分	11,738	11,833
純資産合計	2,682,674	2,712,872
負債純資産合計	6,717,728	6,530,419

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,813,785	6,519,781
売上原価	6,424,778	6,134,902
売上総利益	389,007	384,879
販売費及び一般管理費		
販売費	16,755	16,615
一般管理費	332,188	329,936
販売費及び一般管理費合計	348,943	346,551
営業利益	40,064	38,328
営業外収益		
受取利息	137	43
受取配当金	24,011	21,834
営業車両売却益	4,777	4,147
持分法による投資利益	4,953	1,654
補助金収入	14,321	36,692
軽油引取税交付金	8,771	9,104
その他	8,984	3,763
営業外収益合計	65,954	77,237
営業外費用		
支払利息	15,761	16,694
営業車両売却損	606	—
貸倒引当金繰入額	6,097	240
その他	1,039	218
営業外費用合計	23,503	17,152
経常利益	82,515	98,413
特別利益		
固定資産売却益	144	—
特別利益合計	144	—
特別損失		
固定資産売却損	—	48
固定資産除却損	804	1,646
災害による損失	5,049	—
事務所移転費用	2,250	—
特別損失合計	8,103	1,694
税金等調整前四半期純利益	74,556	96,719
法人税等	39,729	49,941
少数株主損益調整前四半期純利益	34,827	46,778
少数株主利益	951	295
四半期純利益	33,876	46,483
少数株主利益	951	295
少数株主損益調整前四半期純利益	34,827	46,778



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103,231	152,837
持分法適用会社に対する持分相当額	1,381	1,341
その他の包括利益合計	104,612	154,178
四半期包括利益	139,439	200,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,529	200,670
少数株主に係る四半期包括利益	910	286

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）  
該当事項はありません。